

2011年8月30日

株式会社リコー  
広報室  
東京都中央区銀座8-13-1  
リコービル 〒104-8222  
Tel : (03)6278-5228(直通)  
Fax : (03)3543-8126  
URL : <http://www.ricoh.co.jp/>

## 「GXR」機能拡張ファームウェア第四弾をリリース

株式会社リコー(社長執行役員：近藤史朗)は、2009年12月に発売した高画質コンパクトデジタルカメラ「GXR」向けに、機能拡張ファームウェアの第四弾を2011年8月31日(水)にリリースいたします。

「GXR」は、ボディ内部に撮像素子を持たず、「レンズ、撮像素子、画像処理エンジン」が一体となったカメラユニットを、ボディにスライドイン・マウント方式で着脱することにより、レンズ交換ができる画期的なユニット交換式カメラシステムです。

機能拡張ファームウェアは、お客様登録時のアンケート情報などを通じて数多くのお客様からいただいたご意見・ご要望にお応えし、すでにご愛用いただいている「GXR」を最新の機能にアップデートするものです。

今回の第四弾は、機能を増やすなど、撮影表現、使い勝手を向上させるものです。

機能拡張ファームウェアおよび機能の使用説明書は、リコーウェブサイト上から無償でダウンロードしていただけます。

### <全カメラユニット共通の拡張される機能>

- (1) 精度の高いフォーカシングが可能になりました。
  - ・マニュアル操作によるフォーカス合わせ精度の向上をはかるため、フォーカスアシスト機能を搭載しました、2つのモードが選択でき、それぞれ輪郭とコントラストを強調して確認することができます。
  - ・ピントあわせに有効な撮影時画面拡大が可能です、画面中央はもちろん画面全体にも拡大することが可能となり、さらに4倍、8倍の全画面拡大時の画質が向上しました。また、拡大表示対象位置は方向キーで移動させることも可能です。
  - ・撮影後には自動的に拡大表示を解除する設定が可能です。
- (2) オートリサイズズームのアスペクト比選択肢がふえました。
  - ・アスペクト比 1 : 1 3 : 2 16 : 9の場合もオートリサイズズームが可能です。

(3) ホワイトバランスの手動設定時のフラッシュ発光が可能になりました。  
・撮影する実際の環境でホワイトバランスを手動で設定する際、フラッシュ発光をさせながら設定することが可能になりました。

(4) ISO AUTO-HI設定の時に、上限ISO感度と同時にISO感度切り替えシャッター速度を設定することが可能になりました。

(5) セルフタイマーによる撮影時に、電子水準器の表示が可能になりました。

(6) クロスプロセスやトイカメラでの撮影設定で周辺減光をそれぞれのモードで [強] [弱] [OFF] の設定が選択可能となりました。

- ・ファームアップを実施すると周辺減光の設定が以下のように初期化されます。  
クロスプロセス：OFF  
トイカメラ：弱

(7) ISO感度をさらに細かく設定しました。

- ・今までの設定に加えてさらに [ISO-LO]\* [ISO-250] [ISO-320] [ISO-500] [ISO-640] [ISO-1000] [ISO-1250] [ISO-2000] [ISO-2500] が選択できるようになりました

\*GR LENS A12 28mm / GR LENS A12 50mmカメラユニットだけで拡張される機能

<GR LENS A12 28mm / GR LENS A12 50mmカメラユニットのみで拡張される機能>

(8) バルブとタイムが選択できます。

- ・マニュアル露光モードでシャッター速度の中からB(バルブ)とT(タイム)が選択できます、Bはシャッターボタンを押している間に露光、Tは露光開始時と終了時にシャッターボタンを押します。どちらも180秒経過すると、強制的に撮影が終了します。

本件に関するお問い合わせ先

---

報道関係のお問い合わせ先

株式会社リコー 広報室 ☎03-6278-5228(直) E-mail : koho@ricoh.co.jp

お客様のお問い合わせ先

株式会社リコー お客様相談センター ☎0120-000475(フリーダイヤル)